

岩倉地域包括支援センターはこれまで認知症への理解を深めるべく認知症サポーター養成講座の開催や当事者との意見交換(ワークショップ)などを実施。

更に叡山電鉄との協働により鉄道駅で認知症当事者が集うカフェを実現した。
カフェでは当事者が店員や販売員として「働く」を体験したり、生演奏も披露するなど当事者間で交流を深める機会を継続して実施している。また、鉄道車両の提供により写真展示を実施。

平成30年、令和元年、令和3年と3回開催し、全国から各回約100名の参加があった。



駅ホームでカフェ



「認知症になっても
外出をあきらめない」



認知症当事者による
カフェ店員



駅・電車内
写真展示



認知症当事者による
ボーカル出演



当事者他、叡山電鉄、団
体、エコモ財団、自治体
等参加

オフサイト ミーティング

- ・交通機関に期待すること
- ・外出をあきらめない社会を目指して

IN 八景一画館にて